質問No.	質問	回答
1	仕様書内の「自走に向けたロードマップ」とは、SCSCが組織としてスポーツ庁の手を離れて運営していくためのロードマップという認識でよいか。	スポーツ庁と協働しつつ、SCSCがスポーツキャリアサポート支援事業に関する運営を目指すためのロードマップとお考え下さい。
2	キャリアセンターにおける相談窓口について、月間の対応件数の目安はどのくらいか。	R6年度の相談対応件数は、累計7件(R6.6月～R7.2月)です。
3	情報発信コンテンツの充実について、ウェブサイトは一から作成するの か。	すでにあるSCSCのHPをご活用ください。
4	ウェブサイトの効果検証はどのようなものを想定しているのか。	ウェブサイトに対するインプレッションを確認する意図です。詳細は事業者決定後スポーツ庁との協議の上決定しますが、主としてアクセス数やアクセスの多い時間帯を報告いただくことを想定しています。
5	情報発信コンテンツの充実について、「専用ウェブサイト～関連の文書の最新版を確認のうえ、記載されている政府機関等のルールを遵守すること」とあるが、どのレベルまで求められているのか。例えばJIS8341の達成基準はAA、AAA等どのレベルまで求められるのか。	JIS X 8341-3:2016「高齢者・障害者等配慮設計指針－情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス－第3部：Webコンテンツ」の適合レベルAAに準拠することを目指します。 また、レベルAAAのうち、以下の達成基準についても可能な範囲で適用してください。 02.1.3 キーボード(例外なし)の達成基準 02.3.2 3回のせん(閃)光の達成基準 02.4.8 現在位置の達成基準 03.2.5 要求による状況の変化の達成基準
6	仕様書上のセキュリティ要件⑱(機器等の製造工程において、スポーツ庁が意図しない変更が加えられないよう適切な措置がとられており、当該措置を継続的に実施していること。また、当該措置の実施状況を証明する資料を提出すること。)とはどのような意図か。	故意か過失かの如何に関わらず、発注者(スポーツ庁)の意図しない変更が加えられることは、システムの安全性等々の諸観点から、望ましいことではありません。こうした事態の発生を抑止するために、定期的な品質管理体制の維持確認とその管理結果報告を求めているものです。 具体的には、定例会で、そうした内容の報告を含めていただくことを想定しています。 なお、本項は要件⑲と共通するサプライチェーン上のセキュリティリスク脅威に対する備えとしての要件であり、情報セキュリティ監査の受け入れるに協力する等、同様の考え方に基づく要件となります。